



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021－2022年度

国際ロータリー テーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第2690地区 スローガン

未来のロータリーを築こう

益田ロータリークラブ スローガン

これからのために今できることを!

2021年10月8日〈金〉第2例会 第2891回

例会場：益田商工会議所2階会議室 事務局 TEL23-3392 FAX23-4069

～～～プログラム～～～

- ◎開会の言葉 12:30 田上幹事
◎点鐘 廣兼会長
◎ロータリーソング〈それでこそロータリー〉
◎ゲストスピーカー&ビジター紹介 廣兼会長
山陰合同銀行 益田支店 安達 大悟（あだち だいご）様
◎食事案内《きりた》 佐々井SAA
★MY箸をご利用の方は「MY箸BOX」に割り箸をお返し下さい。次週MY箸率を発表します★
◎会長挨拶 廣兼会長
◎スマイル報告 佐々井SAA
◎幹事報告 田上幹事
1. 本日例会終了後、第4回〈10月〉理事会を行います。
2. 地区大会（日時/10月24日（日） 場所/とりぎん文化会館）への交通手段確認と登録料がまだの方は事務局までお知らせください。
3. 雪舟の郷記念館より日本遺産認定・ガーデンツーリズム「雪舟回廊」登録記念特別展「雪舟ゆかりの戦国武将―益田氏・大内氏・毛利氏―」のお知らせ（チラシ参照）
会期/10月13日（水）～12月6日（月） 観覧料/500円（10/30と11/20は無料）
4. その他

◎委員会報告 クラブ管理運営委員会

会員数	出席	欠席	長欠	H C出席率	M U
19名	名	名	名	%	名

◎スピーチ 「スマート通帳について」 松本会員
山陰合同銀行益田支店 安達 大悟 様

◎閉会点鐘 13:30 廣兼会長

MU 10/6（芦屋RC）矢富会員

創立S36年1月24日 THE ROTARY CLUB OF MASUDA 承認S36年3月16日

会長 廣兼重孝 副会長 大畑雅之 幹事 田上尚志 副幹事 永瀬貴史 会計 松本 満 SAA 佐々井美穂

10月米山月間にちなんで

◎ゲストスピーカー&ビジター紹介

廣兼会長

2021学年度米山奨学生 謝 亜男（しゃ あなん）さん（23歳、中国 出身）
 島根県立大学大学院 修士課程2年 北東アジア専攻〔世話クラブ：浜田RC〕
 研究テーマ「子どもの最善の利益からみた中国離婚冷静期制度～日本法への示唆を兼ねて」
 浜田ロータリークラブ副幹事 井上 公明（いのうえ ともあき）様 【コンピューター販売】

◎米山記念奨学金贈呈

廣兼会長

◎10月慶祝報告

お誕生祝：村木会員、宮地会員

ご結婚祝：右田会員、市原会員、広兼会員

◎会長挨拶

廣兼会長

本日は米山月間にちなんでということで、2021学年度米山奨学生 謝亜男さん、世話クラブの浜田ロータリークラブ副幹事 井上公明様、益田ロータリークラブにお越し頂きありがとうございます。

トヨタ販売店の不正車検がニュースになっております。台数や利益ばかりを追求するあまりに、不正車検ということになってしまったことは誠に残念なことです。私の工場も国土交通省中国運輸局長指定整備事業として、国に代行して車検を行っています。私自身も自動車検査員として車検の検査に携わらせていただいています。もし不正をしてしまいますと、指定工場の停止や取り消し、検査員解任など様々な処罰があります。

私たち自動車業界は、一つのミスが大きな事故につながったり、人の命を奪ったりすることにつながります。利益を追求するだけではなく、お客様に安心・安全なカーライフを過ごしていただくためにも今後とも気を引き締めて、仕事をしていきたいと思えます。

さてロータリー米山奨学会は、将来母国と日本の懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的とされています。優秀とは「学業」に対する熱意や優等生はもちろんのこと、「異文化理解」「コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれるそうです。

ここにおられる謝亜男さんも、矢富カウンセラーにお世話になりました李萌さん（もえちゃん）も今後国際社会活躍して頂くことを期待しております。

本日はゲストスピーチ「米山学生紹介」といたしまして、浜田ロータリークラブ井上様「米学生半年を過ぎて」といたしまして、米山奨学生謝亜男さんよろしく願いいたします。

◎幹事報告

田上幹事

1. 次週8日(金)例会終了後、第4回〈10月〉理事会を行います。
2. 24日(日)地区大会に登録申込された会員は登録料9,000円を事務局へお支払いください。
3. 『ロータリー日本100年史』がクラブに届いています。閲覧希望の方は事務局まで。
4. 10月のロータリーレートは、1ドル＝112円です（9月は110円でした）。
5. 配付物…『ロータリーの友』10月号、ガバナー月信Vol.4（訂正のお願い：裏表紙右下地区クラブ内の状況「内 女性会員数」(誤)170名→(正)196名)、ロータリー米山記念奨学事業豆辞典
6. その他

◎委員会報告

クラブ管理運営委員会

会員数	出席	欠席	長欠	HC出席率	(内MU)
19名	15名	4名	0名	78.95%	4名

◎ゲストスピーチ

「米山学生紹介」

「米山学生半年を過ぎて」

浜田RC副幹事 井上 公明 様

米山奨学生 謝 亜男さん

◎スマイル報告

*本日は、よろしくお願いします。……井上公明様（浜田ロータリークラブ副幹事）

*米山奨学生 謝亜男さん、浜田ロータリークラブ副幹事 井上公明さん ようこそ益田ロータリークラブへいらっしゃいました。今月誕生祝をありがとうございます。還暦から4年目となりました。石見空港マラソン10kmに向けランニングにはげんでいます。……村木会員

*お祝いありがとうございます。これから精進して行きます。……宮地会員

*①米山記念奨学生 謝亜男様、副幹事 井上公明様 ようこそお越し下さいました。

②前回欠席しました。

③結婚祝ありがとうございます。……右田会員（多額）

*本日は謝亜男さん、井上副幹事 ようこそ益田RCへ。又 結婚祝ありがとうございます。……市原会員

*①本日は米山奨学生 謝亜男さん、浜田RC副幹事 井上様 ようこそ益田RCへ。結婚祝ありがとうございます。

②小学校1年の息子が萩・石見空港「空の日」絵画展 銅賞を受賞しました。田原会員、LINEに写真ありがとうございます。スマイルせずにはいられませんでした。……廣兼会員

*謝亜男様、井上公明様、ようこそいらっしゃいました。廣兼会長、かわいい絵を見せて頂いてありがとうございます。……田上会員

*本日は、謝亜男さん、井上副幹事様 ようこそ益田RCへ。よろしくお願い致します。……永瀬会員

*謝亜男さん、井上公明様 ようこそ益田ロータリークラブへ。……森本会員

*米山学生 謝亜男さん、浜田クラブ 井上さん 米山奨学生のお世話よろしくお願いします。

※米山担当です。矢富です。……矢富会員

*謝さん、井上様 本日は宜しく申し上げます。……永島会員

*米山奨学生 謝亜男さん、浜田ロータリークラブ 井上様 ようこそ益田クラブへ。……増野会員

*①米山記念奨学生 謝亜男様、浜田RC副幹事 井上公明様、本日はようこそ、ありがとうございます。

②例会の欠席が続いて申し訳ありません。宮地会員と同じく、8月6日以来の出席でした。

……青木正美会員

*先週 欠席しました。申し訳ございません。謝さん、井上さん ようこそ益田ロータリークラブへ。……松本会員

米山奨学金スピーチ

私の研究テーマ及び米山奨学生になってから半年を過ぎて

2021年10月

謝 亜男

浜田クラブ所属

本日のスピーチを始める前に、まず、私が着ている衣装について、少々紹介をしたいと思っています。皆様をご覧のとおり、本日、私の服装はちょっと特別ですね。実は、こちらは中国の伝統的な服装「漢服」(かんぷく)というものです。文字の通りに、つまり漢民族の服装です。

こちらで、おそらく、皆様は「あれ？中国の伝統的な衣装はチャイナドレスではないか？」という疑問があるかもしれません。実は、「チャイナドレス」は近代中国(民国時期)の服装で、中国の本物の伝統衣装は「漢服」ではあります。それでは、「漢服」について簡単な説明をさせていただきます。

ご存知の通り、中国の封建社会は長い歴史を続けました。悠久なる歴史の中で、たくさんの王朝が現れ、時代に伴い服装のデザインや特徴も徐々に変化しています。「漢服」は元々、漢民族の服装を指していますが、今の中国の若者の中では、中国の伝統的な衣装の総称として多く使われているようです。

近年、中国では、漢服が大流行し、街中や公園、観光地などで、髪をアップスタイルにし、漢服をなびかせる女性をしばしば見かけられます。このようなブームが発展してきた原因は、2000年前後に及ぼせます。

2000年代は中国の経済は発展し、大学教育を受ける若者が増え、「チャイナドレスは漢民族の服装では無い」という認識を持つ人が急激に増加しました。インターネットでは漢服専門の同好会を結成する人々が現れ、「漢服復興運動」と称される動きがみられています。

2010年代において、漢民族による「漢民族としてのアイデンティティ」を再発見しようとする運動が試みられていました。漢民族のアイデンティティを模索し、復古浪漫的な感情から漢服を作り着てみようとする人が増加しています。漢民族の伝統的なお祭りや、結婚式などにおいても、漢服を着ることが流行ってきました。晴れやかな舞台で漢服を着用し、また日常的に漢服を着用する好事家も現れています。中国人の漢服に魅せる情熱は数千年に及ぶ中国文化に対する愛と親しみを反映していると考えられています。現在、市場やインターネットで販売されている漢服は漢・唐・宋・明の時代のデザインを主とする伝統的な漢服と、現代中国人の日常生活に適すように実用性とデザインを考慮した改良型の二つのタイプに分けられます。じょせいにもかかわらず、今の中国の男性も漢服を着るようになっていきます。将来、漢服は日本の着物のように中国で一般的なものとなるでしょう、と考えられています。ちなみに、本日、私が着ているのは、まさに唐の時代の代表的な服装です。

長い紹介、大変失礼いたしました。

次に、私の研究テーマについて、報告をさせていただきます。

私の研究テーマは「〈子どもの最善の利益〉からみた中国の離婚冷静期制度」というものです。

2021年から、中華人民共和国初の民法典が施行しはじめました。その中の第5篇「婚姻家庭編」(1040条～1118条)では、新しく「離婚冷静期制度」を設立しました。この「離婚冷静期制度」とは、離婚届提出後の30日以内であれば、一方の当事者(夫または妻)は、申請を撤回することができる、という制度です。

この制度の新設は、単純に衝動的な離婚を減らすうえでは、一定な効果が期待でき、学説上もおおむね好意的ではあります。一方では、特に実務と世論からは、離婚の自由に対する過剰な制限である、制度が悪用されるリスクがあるなど、否定説も根強く主張されており、議論が盛んでいます。しかし、このような中国における「離婚冷静期制度」に関する議論状況を俯瞰してみると、未成年の子どものいる場合の夫婦の離婚で、両親の離婚に強くつながっている子どもに対する配慮は少なく、特に、両親の離婚の当事者であるとも言える子どもの角度から論じられたものは見当たりません。

一方、1989年に国際連合が発布された『子どもの権利条約』の第3条では、「子どもの最善の利益」について、以下のように規定されています。「子どもに関するすべての措置をとるに当たっては、公的若しくは私的な社会福祉施設、裁判所、行政当局又は立法機関のいずれによって行われるものであっても、子どもの最善の利益が主として考慮されるものとする。」

そこで、議論の少ない「子どもの最善の利益」という側面から、中国民法典で新設されたこの「離婚冷静期制度」の有用性を検討し、具体的な改善策を提示することが可能ではないかと考え、この研究テーマに決定しました。

今の段階では、「離婚冷静期制度」の概要、中国での試行的取り組み、及びこの制度にめぐる議論についての研究はほぼ終わり、これからは「子どもの最善の利益」からの考察を進むところです。研究結果はまだ出ていませんが、私の研究を通じて、日中両国の未成年の子どものいる場合の協議離婚において、離婚冷静期制度を設ける必要があるのか、このような離婚の熟慮期間はどのような位置づけにすべきか(例えば、当事者の合意形成への支援を目的に制度構築すべきか)、そして、「子どもの最善の利益」を最大限に達成するには、離婚冷静期制度にどのような改善策が必要なのか、などの問題について、良い結果を出せるように頑張っていきたいと思います。

それから、米山奨学生になってから、この半年の生活および感想も報告させていただきます。

米山奨学生になってから、もう既に半年過ぎました。この半年間、ロータリアンとカウンセラーの皆様からたくさんの助けを頂きました。

まずは、無論、経済的な支援をいただいたことです。高額な米山奨学金があるから、私は生活や研究などで金銭的な悩みがなく、安心して研究を進むことができます。私が日本に留学

に来ると決心をつけたのは、日本が大好きで、どうしてもこのチャンスを逃げ出されたくないという気持ちです。幸いなのは、日本に来てから、アルバイトを探し、なんとなく経済的に独立することができました。しかし、今の大学院二年生としては、研究と論文に専念し、無事に卒業できるように、アルバイトをできる時間がますます減ってきました。それに伴って、生活費のプレッシャーもかかられてしまいました。その時に、私を経済的なプレッシャーから解放されたのは、米山奨学生になったことです。米山奨学金のおかげで、自分の研究と論文に専念することができるようになりました。

そして、経済的な支援だけでなく、何よりも貴重なのは、カウンセラー様からいただいた気配りです。茶田様及びご家族の皆様の優しさは、一番温かいものだと思います。時ときお家まで招待され、みんながおいしい日本料理を食べながら、日中文化の違いを話し合ったりして、いつでも楽しい雰囲気の中で、私の心もますます熱くなります。さらに、奥様に連れられ、お実家まで旅行することもできました。お寺の裏側での見学をできただけでなく、いつも望んでいたユニバーサルスタジオにも行けました。楽しい4日間で、ご家族との関係がますます仲良くなり、茶田家の一員になっている雰囲気の中で、涙が出るほど嬉しかったのです。奥様はいつも「年を超えられる親友」という言葉で私たちの関係をおしゃっていますが、私の中では、みんなを日本での真の家族に思っています。何よりも、カウンセラー様とロータリアンの皆様から感じた帰属感は、私にとっての大切な宝物だと思います。一見、明るいと思われる私なのですが、実は、少し人見知りのところが隠れています。皆様がそばにいて、共にいろんな日本文化を体験でき、みんなとの交流から感じた家族のような親切感は、一番暖かいものだと思います。

最後に、米山の皆様にもう一度感謝を申し上げます。皆様のご支援のおかげで、日本でたくさんの貴重な体験をでき、楽しい留学生活を送っていただきました。誠にありがとうございます！これからも、日本の皆様とより深いつながりを作るため、留学生として、日中両国の懸け橋としての役を立てるために、自分なりの力を尽くしたいと思います。

長い間、ご清聴ありがとうございました！